



職場の活性化、業務効率化のための改善ツール「5S」を学ぶ ムダを省く5S研修

5S活動を通じて、業務のレベルをランクアップしよう

研修目的

- (1) 5S活動そのものは目的でなく、目的を達成する手段と理解する
- (2) 5S活動を推進して、業務を効率化していく重要性を理解する
- (3) 自社の5S活動の現状を認識し、効果的な5Sに変える方法を知る

日 時 平成29年 **5月17日(水)**
9:30~16:30

講 師 株式会社バリューシंक 代表取締役
林 浩史 氏 (中小企業診断士・MBA)

会 場 **京都商工会議所**(京都市中京区烏丸通夷川上ル)
※京都市営地下鉄丸烏線「丸太町」駅南6番出口直結

受講料 京都商工会議所会員 **17,280円**
一般 **25,920円**
※消費税込



1998年京都大学工学部電気工学科卒。西日本旅客鉄道(株)、IT関連ベンチャー、試験計測機器製造販売会社を経て、2005年に独立。2007年に100年企業創り合同会社設立、2009年(株)バリューシंक設立、2010年関西学院大学大学院経営戦略研究科修了。保有資格：中小企業診断士、MBA、金融検定協会認定 中小企業事業再生マネージャー。

1. 5Sとは何か 【グループ討議】

- (1) 5Sとは何か
- (2) 5Sを行うことで得られるメリット
- (3) 5Sを行わないことで生じるデメリット

2. 5Sのポイント①～整理・整頓～ 【グループ討議】

- (1) 整理のポイント (いかにムダを省くか)
- (2) 整頓のポイント (要るものをすぐに)
- (3) 自社の整理・整頓状況を振り返る
- (4) 自社の整頓のルールを考える

3. 5Sのポイント②～清掃・清潔・躰～ 【グループ討議】

- (1) 清掃のポイント (きれいにいつでも)
- (2) 清潔のポイント (きれいな状態を保つ)
- (3) 躰のポイント (ルール、規律、習慣化)

(4) いかにしてきれいな状態を保つのかを考える

4. 5Sに活用した業務改善 【グループ討議】

- (1) 日々の仕事に潜むムダを見つけて、QCDを高める
- (2) 現状の業務の流れを踏まえた5Sにする
- (3) 5Sによって業務負荷の平準化に取り組む

5. 明日からの5S行動計画 【演習・グループ討議】

- (1) 自社で5Sを広める目標設定
- (2) 計画の実行、管理、修正 (PDCA)
- (3) 活動を組織に定着させる工夫

6. 5Sの真の目的

- (1) 働き甲斐のある職場にする
- (2) 5Sを通じた人育て
- (3) 総括

お申込み・お問合せ／京都商工会議所 会員部 人材開発センター (〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル)

1

FAXまたはwebサイトからお申込み下さい。

▶ FAX: 075-222-2612 TEL: 075-212-6446

e-mail: jinzai@kyo.or.jp

▶ 京商ビジネススクール で 検索 (URL: http://www.kyo.or.jp/jinzai/)

2

お申込み後、速やかに下記口座までお振込み下さい。
振込手数料はご負担頂きますようお願い致します。

▶ 京都銀行 本店営業部 (普) No.5017759

口座名: 京都商工会議所 研修口

※開催日の1週間前に受講証をFAX致します。なお、申込人数が少ない場合には開催を取りやめる事があります。

※開催日の5営業日前を過ぎてからの受講取消については受講料の返金をいたしかねますので、ご了承ください。ただし、代理出席は可能です。その際はお早めにご連絡ください。

H29年5月17日 011『ムダを省く5S研修』申込書

会 社 名	事 業 内 容		T E L		
所 在 地	〒		F A X		
受 講 料	円 × 名分	振 込 日	月 日 (振込・振込予定)	請求書 (○印)	要・不要
申込責任者	所属(役職)名		e-mail		
受講者名 (フリガナ)		所属部署名 (役職名)		e-mail	年齢

本申込書にご記入いただいた個人情報は、本講座の実施・運営のために利用するほか、京都商工会議所に係る各種情報提供の目的にのみ使用致します。

★人材開発センターではオーダーメイド研修の実施、講師派遣も行っております。お気軽にお問合せ下さい★